

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度		平成17年度(平成9年度)		根拠法令・例規等	マイタウン・マイクロバス実施要領	
総合計画	大項目	基本目標	05	住民主体の協働のまちづくり		担当課(室)	総務課	
	中項目	基本施策	01	住民主体で進めるまちづくり			職・氏名	係長 河井 健治
	小項目	施策	01	広聴広報			電話	0869-64-1800
事務事業名		03	施設見学会事業		このシート作成に要した時間	1.5 時間		

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	市民レベルで組織された各種任意団体・サークル等		
目的(何のために)	市民参加の行政を進めるうえで、市民の市政に対する理解・協力は必要不可欠なものであり、市民に市内の公共施設等を見学してもらうことで市政に対する理解と関心を深めていただく		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	開催回数と参加人数が増加することで、多くの市民に市政に対する理解と関心を深めていただく		

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績		Do	
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	マイタウンマイクロバス運営事業	15人以上(25人未満)の団体等からの申し込みにより、市内公共施設を半日間のバスで案内し、各担当者から施設の業務内容や利用方法などを説明する22年度、4団体(野谷やまびこ会(野谷)、伊里地区老人クラブ(穂浪)、うり坊(香登西)、サロン西村(香登西))・75人	

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果 (平成22年度事業)					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
	目標値(A)	100	100	100	100
	実績値(B)	100	100	100	到達目標値
開催率(%)	達成率(B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	100
成果指標設定の考え方・式や説明					
開催数/申込数					

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 <A~E>	C
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A~E>	D
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 <A~E>	D
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しながら有効性を評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	利用希望団体が偏った傾向にあるが、開催希望者が主体的に市政に対して理解を深めたいという意向を尊重し、コミュニティづくりのきっかけになるように制度は残す					

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	直接事業費	千円	0	0	0
	必要人員	人	0.01人	0.01人	0.01人
	必要人件費	千円	93	93	59
	事業費計	千円	93	93	59
	国県支出金	千円			
受益者負担	千円				
繰入金	千円				
市債	千円				
その他( )	千円				
一般財源	千円	93	93	59	
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
開催回数	説明		マイタウンマイクロバスの開催回数		
結果指標量	回	2	2	4	
対前年比	%	-	100.0%	200.0%	
活動コスト	円	93,000	93,000	59,000	
単位当たりコスト	円	46,500	46,500	14,750	

総合評価	5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	
市内公共施設を市のバスで案内し、各施設の業務内容や利用方法を理解していただくことからの有効性はあるが、利用団体が偏る傾向が現れてきている。バス運行も民間委託となったことから事業の必要性を検証する必要がある	評価区分 <A~E>	D
	妥当性	効率性

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	利用希望団体が少なく、事業の有効性はあるものの事業継続に疑問が感じられる。利用団体も偏る傾向があることから事業の廃止を含めた見直しを検討する					

Action